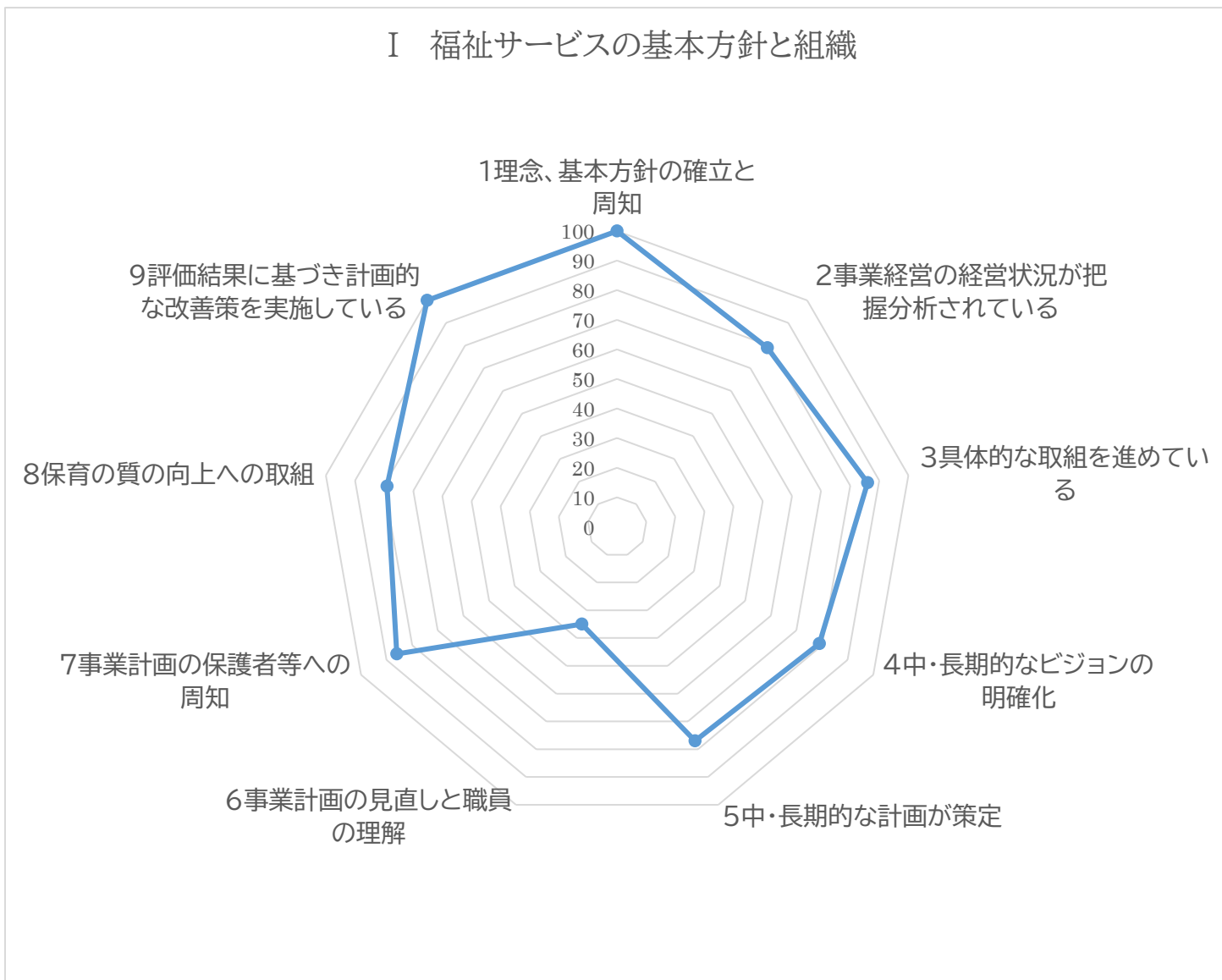


I 福祉サービスの基本方針と組織



○高評価内容

- 園の使命や役割を反映した理念とこれに基づく保育に関する基本方針が適切に明文化されており職員・保護者への周知が十分に図られた
-
-
-
-
-
-
-
- 自己評価や第三評価をもとに園として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している

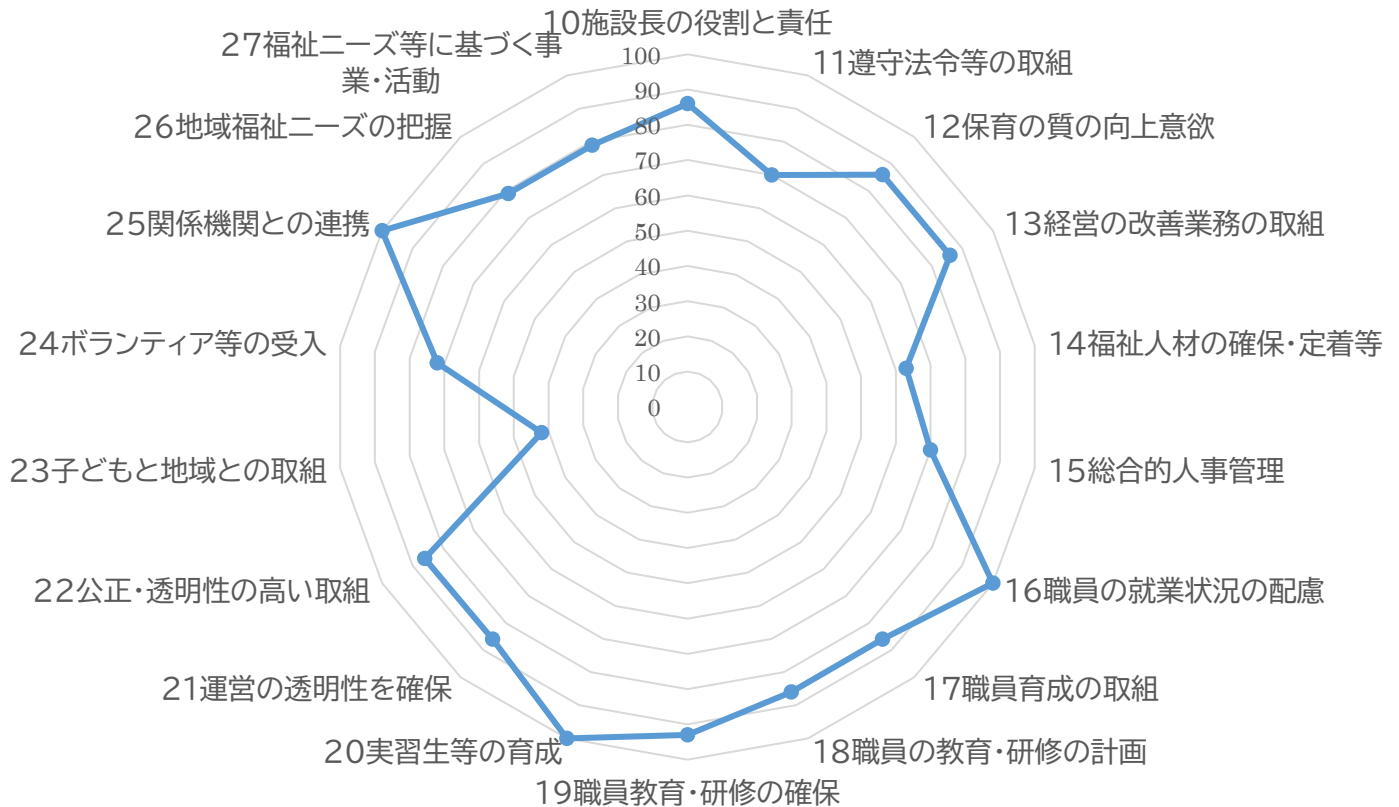
★分析後取り組みが必要な項目

- 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直し、また職員の理解が十分ではなかった

コメント

「事業計画についての明確な根拠や内容を職員に説明し、保育やサービスの評価を事業計画にどのようにつなげ取り組んでいくのか周知する」

II 組織の運営管理



○高評価内容

- 16. 職員の有給休暇の取得状況を確認しながら個々の事情に対応し休暇が取得しやすいように配慮したり、育児中の職員には勤務時間の配慮をした個別面談を通して職員の就業状況や意向を把握し働きやすい職場づくりに取り組んでいる
- 20. 実習生受け入れに関してはマニュアルが整備されており職員及び実習生に対する説明や指導学校側と連携して実習生受け入れが可能な体制が構築されている
- 25. 各関係機関との連携を積極的に取り専門性を有意義に生かした運営に努めた

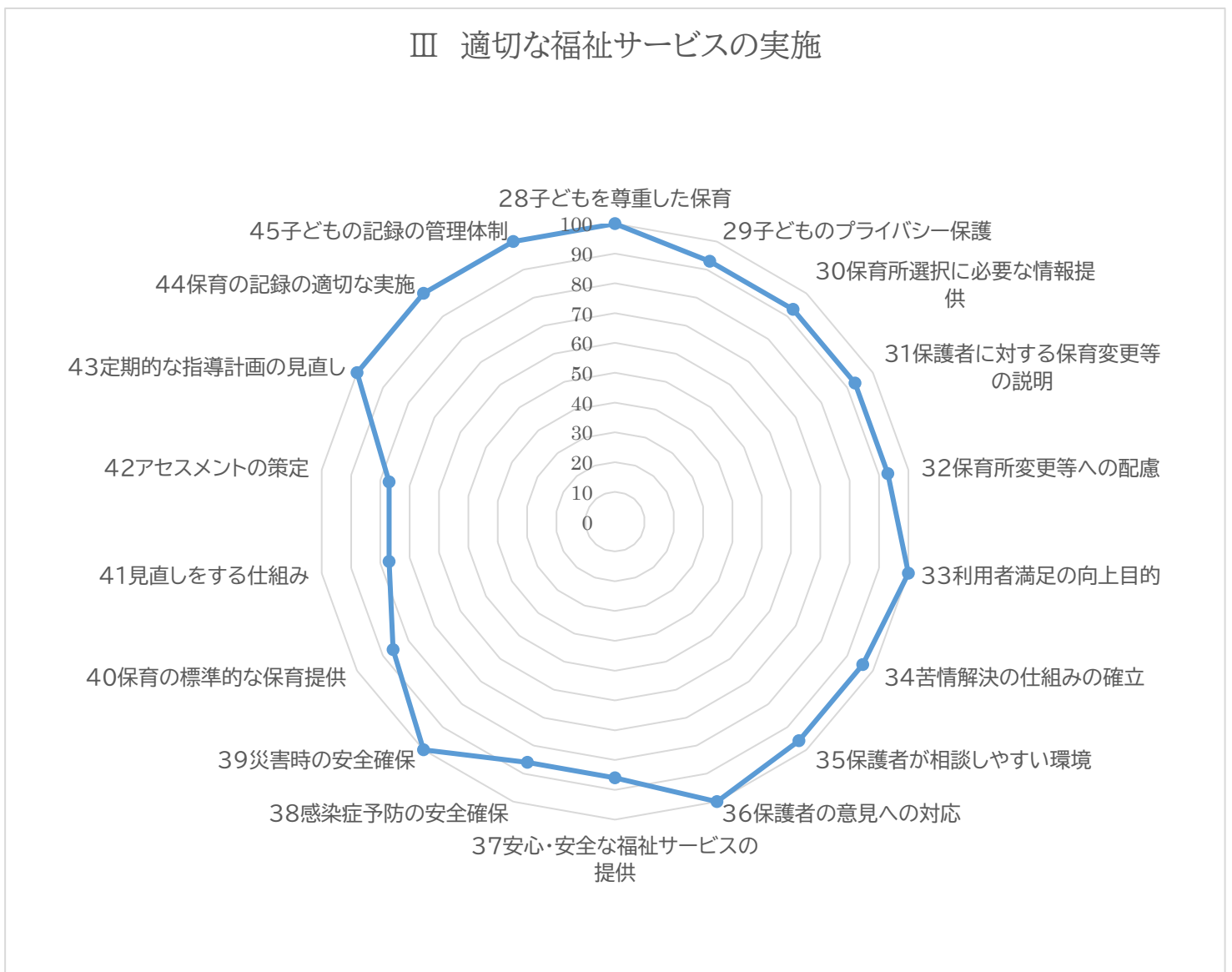
★分析後取り組みが必要な項目

- 23. 子どもと地域との取り組みが十分ではない

コメント

「地域との交流の拡充に向けて園で、できる取り組みを検討し園行事の内容も工夫していく」

Ⅲ 適切な福祉サービスの実施



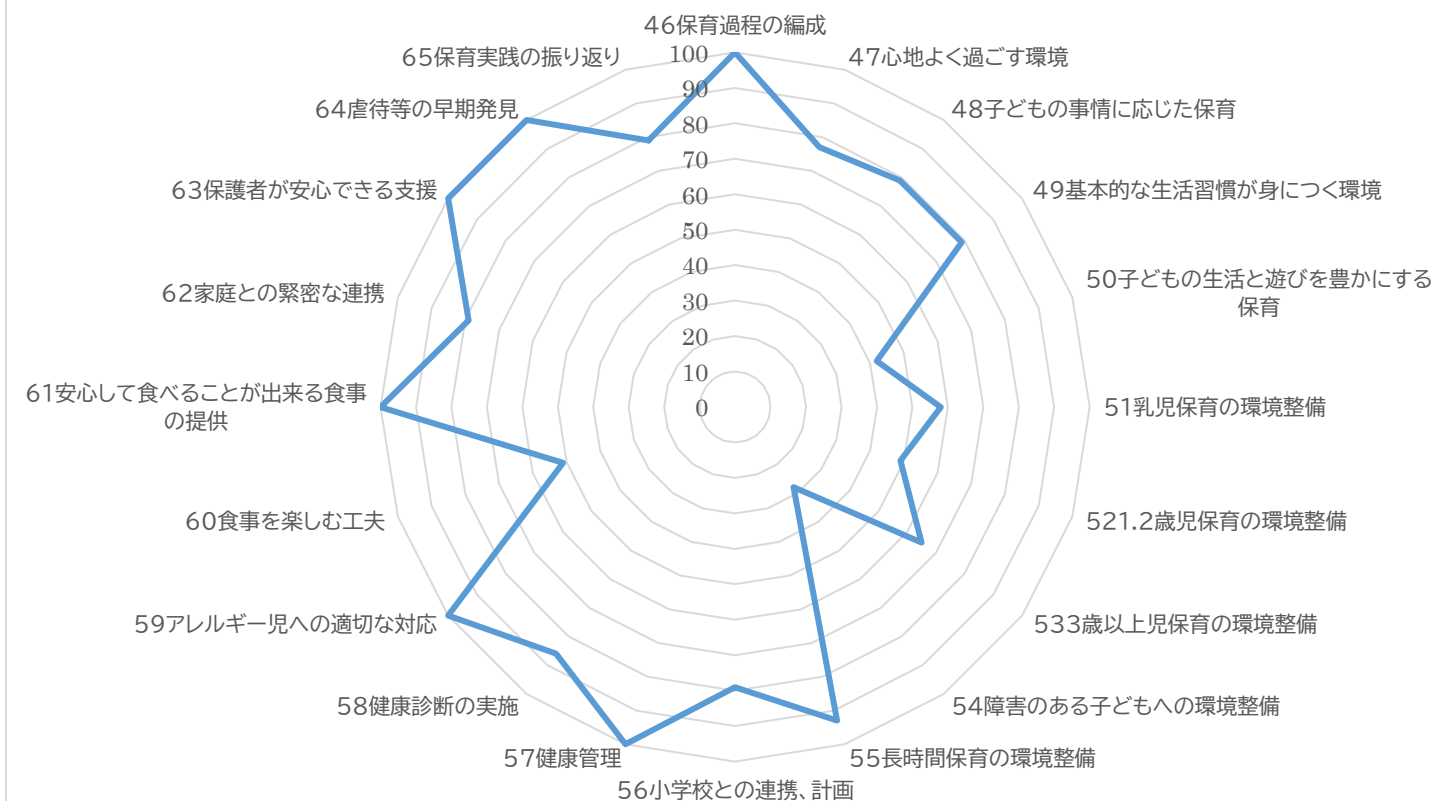
○高評価内容

- 28.子どもを尊重した保育について、園の理念や基本方針に基づき、子どもの尊重や基本的人権の配慮等について職員会議などで共有し共通理解のもと進めることができた
- 33. ICT を大いに活用し、感染症状況や行事・日常の活動の様子などタイムリーな情報提供を行った
それに加え保護者の意見を吸い上げ、改善していることが利用者満足の上昇に繋がっている
- 36. 保護者の意見への対応について、送迎時の職員との対話や連絡ノートなどを通じて保護者から意見や要望があった際は、しっかり受け止め迅速に対応した

□コメント

全体的に評価が高く、今後も福祉サービス向上に努めるよう取り組みを工夫していく

IV 保育内容



○高評価内容

57・61

マニュアル研修や安全チェック・保育過程勉強会を通じ、アレルギー対応を含む健康管理及び、誤飲防止など安全な食事の提供の取り組みや働きかけ、配慮ができています

63. 送迎時のコミュニケーションの他、面談や行事を通して保護者との信頼関係の構築に努め個々の事情に配慮しながら相談に応じ、安心して子育てができるよう支援している

★分析後取り組みが必要な項目

50. 子どもが主体的に活動できる環境の整備が不十分であった

コメント

「子ども達が自ら選択できる多様な遊びの提供や自発性・創造性が発揮できるような活動を計画的にすすめていく」

54. 障がいのある子どもが安心して生活できる環境整備と保育内容の配慮が十分ではなかった

コメント

《療育機関と連携し、個別相談や療育訪問支援などを実施し支援の内容や方法など専門機関からの助言を受け進めている。

更に、職員が障がいに対する理解を深め、必要な知識や技術を得るために積極的な研修の参加を進めていく》

60. 食事を楽しむ工夫が不十分であった

コメント

《食育の重点である楽しい食事につながるよう園全体の食育として計画的に取り組みを進めていく》